



学校便り 10月号  
令和8年9月30日  
流山市立小山小学校  
TEL 04-7154-6937

## 子どもの多様性に合わせて学校を変えていく

### ～ 新学習指導要領の方向性 ～

先日、「未来の先生フォーラム」という教育関係イベントに参加してきました。様々な教育に関するテーマのブースがあり、これからの学校教育はどう変わっていくべきかという問題意識から多くの教員が様々な地域から集まり学んでいました。今、教育界は大きな変革の時期だといわれています。この8月には、文部科学省から中央教育審議会の「次期学習指導要領の改訂に向けた審議まとめ(素案)」が公表されました。そこでは、大きな柱として「主体的・対話的で深い学びの実装」「多様性の包摂」「実現可能性の確保」の三つが示されています。多様な特性や背景をもつ子どもたち一人一人が、自分らしさを発揮しながら主体的に学び、他者との対話を通して学びを深めていくことは、これからの教育において欠かせません。

私たちの目の前には、実に多様な子どもたちがいます。学習の理解の仕方や速度、興味・関心、得意なことや苦手なこと、育ってきた環境や文化的背景など、一人一人が異なります。一人として同じ子どもがいない以上、本来は学び方や学ぶ速度、学びの場に多様な選択肢があってもよいはずですが、小山小学校が取り組んできた自由進度学習や1年生のスタートプログラムも、この「主体的・対話的で深い学び」「多様性の包摂」の考え方とつながっています。

今回の審議まとめではもう一つの柱として「実現可能性の確保」が重視されています。私は、このことがとても重要であると感じています。理想を語るだけでなく、それを学校現場で実際に実現するための制度や仕組みを整えていこうという意味が明確に示されたからです。その具体的な方策の一つとして注目しているのが「調整授業時数制度」です。

これまで学校では、年間の授業時数を確保するために、日々の教育活動がどうしても時間数を中心に計画される傾向がありました。しかし、子どもたちの学びをより豊かにしようとするとき、最も大切なのは「何時間学んだか」ではなく、「どのように学んだか」であるはずですが、調整授業時数制度によって、学校はより柔軟に教育課程を編成できるようになります。そのことで、子どもたちの実態に応じた探究的な学びや体験活動、異学年交流、地域と連携した学習などに取り組みやすくなります。また、一人一人の違いに応じた学習支援や個別最適な学びを充実させるための時間や工夫も生み出しやすくなります。

私は、これからの学校に求められているのは、「子どもを学校の仕組みに合わせる」のではなく、「学校の仕組みを子どもに合わせていくこと」だと考えています。「学校とはこういうものだから」「学校なのだからこうしなければならない」といった従来の発想にとらわれるのではなく、目の前の子どもにとって何が最善なのか、今どのような環境が必要なのかという発想で学校の仕組みを柔軟に変えていけるようになることはとても意味のあることだと思っています。

今年度も半分が過ぎ、これから学校では来年度に向けての教育課程の検討を具体的に始めていきます。今回の国の方針を踏まえて、私たちは教職員同士で議論を重ね、実践し、検証しながら、試行錯誤を続けていきたいと考えています。そしてもし可能であれば、保護者の皆様ともこれからの教育について語り合う機会もてたらいいいなと思っています。これからの時代を生きる子どもたちのために、小学校はどうあるべきか、よりよい学びとは何か、そんな答えのない問いについて、大人同士が本気で考え、学び合い、実践していく。そのような対話の輪を、ぜひ皆様とともに広げていければ幸いです。

校長 木藤 潔

## 通知表について

一回目の通知表を10月9日(金)に通知表ファイルに入れてお子様にお渡します。ファイルはご家庭で大切に保管してください。

通知表の見方につきましては、通知表と一緒にお渡しする別紙「通知表の見方について」をご覧ください。

## 欠席連絡等におけるお願い

秋から冬にかけ、感染性の病気が流行する時期となります。

つきましては、スキットメールによる保護者連絡におきまして以下の点にご協力をお願いします。

1. 体調不良等による「欠席」の場合は発熱症状の有無(併せて体温も)、その他の症状もできるだけ詳細にご入力ください。
  2. お医者様から出席停止の期間等の指示がありましたらそちらもご入力をお願いいたします。
- なお、感染症による出席停止、治癒証明書が必要かにつきましては、小山小学校ホームページの「保健室から」内にデータがある、「[学校感染症一覧](#)」からご確認できます。

あわせまして、お子さんの体調がすぐれない場合は、無理して登校せず、受診していただきますようお願いいたします。

## 保護者及び地域の皆様へのお願い

登下校時の、保護者やアフタースクール等の車での送迎について、近隣の皆様や警察から「路上駐車をしていて大変危険だ」とご指摘の声をいただいております。

児童の登下校は徒歩が基本であることをご理解いただくとともに、アフタースクール等のお迎えにつきましても、できる限り近隣のパーキングを利用いただくよう利用者の方から伝えていただくなど、ご理解とご協力をどうぞお願いいたします。

なお、体調不良等の理由でのお迎えについては、この限りではございません。



5年生「次世代への語り部講座」戦争についての学習を進めています

不審者対応訓練の様子  
先生たちも頑張っています！！



みずき学級

じゃがいもを使った調理実習を行いました